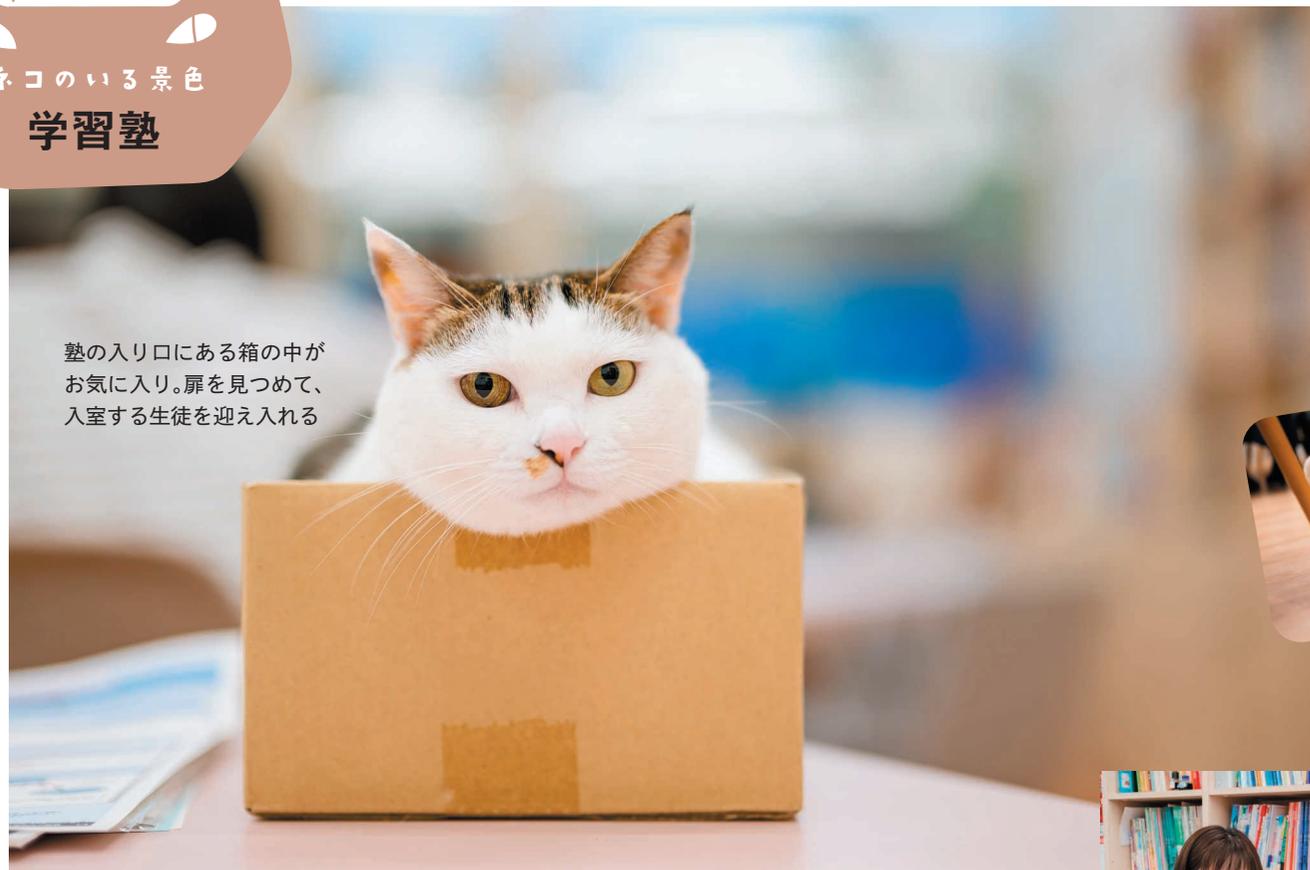


ネコのいる景色  
学習塾

塾の入り口にある箱の中が  
お気に入り。扉を見つめて、  
入室する生徒を迎え入れる



ごろにゃん

ごはんまだ？



### 子どもたちの勉強を見守る`お仕事、

問題を解く子どもたちの足元をすりと抜け、教室の中を自由に闊歩する3匹のネコ。時にはロッカー、時には机の上にある箱の中に身を収め、悠々とくつろぐ。教室の子どもたちは、ネコたちの振る舞いに驚くこともなく、淡々と学習を進めている一。

学習塾ベガサス明野教室（大分市）での日常の光景だ。なの、さくら、すずなの3匹は、教室長谷井由実子さんの飼い猫。毎日自宅と塾を一緒に往復し、子どもたちの学習の様子を見守る。

なのとさくらは約10年前、近所の温泉施設に迷い込んできたのを保護された。すずなは2年ほど前、塾生が保護。谷井さんが一時的に預かり、そのまま“住人”になった。24時間一緒に過ごす谷井さんは「一日の中でも表情がころころ変わるのがかわいい。塾では勉強の邪魔をしないよう静かにしている」とほほえむ。

塾に通う小学6年生の女の子は「近づいてくれるとうれしい。触らせてくれるところもいい」。入塾の決め手がネコだったり、「勉強は苦手だがネコに会うために塾に行く」という子もいたりする。3匹のネコたちはしっかりと“お仕事”もこなしている。



勉強の合間に塾生になでてもらい、ご満悦の「なの」

いやん。  
見つかった！

ロッカーを開けたら...



これも塾では日常の光景



3匹のネコと自宅と塾を往復し、24時間一緒に過ごす谷井さん

がんばれよ

